



元気！塩沢っこ

二本松市立塩沢小学校
令和5年2月22日
第11号
発行責任者 佐久間 仁



☆教育目標 子どもたちの思いや願いを生かしながら、「自分やふるさとに誇りをもち、努力できる子ども」を育成する。

- 進んで学習する子〈知〉
- 明るく思いやりのある子〈徳〉
- 最後までやりぬく子〈意〉
- 健康でたくましい子〈体〉



第3回学校運営協議会（コミュニティ・スクール委員会）

2月13日（月）第3回学校運営協議会が開催されました。授業参観では、委員の皆様にご各学級の様子をじっくりと見ていただきました。協議では、今年度の学校評価結果と次年度の学校経営・運営ビジョン案について報告をさせていただきました。委員の皆様から、これからの学校と家庭・地域の協働の在り方等について、貴重なご意見をいただきました。研修では、おおたま学園コミュニティ・スクール委員の矢吹様より「学校・家庭・地域をつなぐ」と題して講話をいただきました。大玉村の先進的な取組から学んだことを、今後に生かしてまいります。矢吹様、委員の皆様、ありがとうございました。

◆授業参観、グループ協議、全体共有

〔授業の感想から〕

- ・どの子も授業にまじめに取り組もうとしていた。
- ・友達とアドバイスし合って難しい課題に挑戦していた。
- ・男女の別に関係なく仲良く活動していた。
- ・タブレットを上手に使いこなしていて感心させられた。
- ・発言しない子からも意見が引き出せるとよい。
- ・間違っってやっている子もいるので正しい方法を教えてほしい。
- ・静かに取り組んではいるが、もう少し活発さがあるとよい。
- ・タブレットは危険もあるので、正しい使い方を教えてほしい。



〔R4学校評価、R5学校経営・運営ビジョン等について〕

- ・近所の子どもに野菜をあげたら丁寧にお礼を言われた。親の教育によるものだと思うが、家庭のしつけは大切だと思う。
- ・コロナ禍前は、地域のお年寄りとおふれあう機会があった。（県警音楽隊の演奏会など）
- ・コロナでお年寄りの集まりを開催するのが難しくなってきた。（イベント等の開催方法の検討）
- ・学校でも地域の催し、イベント等があれば一緒に参加したいと考えている。
- ・この会を今後どのようにしていけばよいか、なかなか具体的なイメージがもてない。
- ・地域の方の意見を聞く場がもっと増えるとよいのではないかと。

◆講話「学校・家庭・地域をつなぐ～コミュニティ・スクールを通して～」

あだたらの里直売所店長（おおたま学園コミュニティ・スクール委員会副会長） 矢吹 吉信 様

- コミュニティ・スクール（CS）を難しく考えすぎない
 - ・地域の方が主体となって運営する（熟議を通して意見を言う）
- コミュニティ・スクール（CS）はみんなの応援団
 - ・学校（先生方）、家庭（子ども、保護者）、地域（住民）が笑顔になること
- 学校のニーズにこたえるのがコミュニティ・スクール（CS）
 - ・コロナ禍だからこそできることがある（先生方に負担をかけない）
- 大変なことではなく、楽しいことを考える
 - ・コミュニティ・スクール（CS）を地域の連携に活用してほしい
- 大玉の直売所を子どもや大人が学べる施設に
 - ・職場体験、生活科や総合学習、先生方の研修にも活用
- コミュニティ・スクール（CS）は学校の困りごとに寄り添う
 - ・学校のニーズを知る（コミュニケーションが大事）
- コミュニティ・スクール（CS）は「き」が大事
 - ・げんき ・ゆうき ・ほんき ・やぶき



雪遊び・スキー教室

1月27日(金)塩沢スキー場で雪遊び・スキー教室が行われました。天候にも恵まれ、子どもたちは広いゲレンデでのびのびと活動しました。1、2年生は友達とタイミングを合わせたり、座り方を変えたりしてそり遊びを楽しみました。スキーでは、指導員の方に、坂道の上り方や滑り方、止まり方などの基本を丁寧に教えていただきました。最後には、全員がリフトに乗って上から下りる体験もできました。昼食はおいしいカレーライスをいただきました。疲れたけれど、楽しく心に残る1日になりました。



豆まき(節分)集会

2月3日(金)豆まき集会が行われました。会では、代表委員による節分の話の発表、各学年代表児童による追い出したい鬼の発表などがありました。「めんどくさがりや」「短気」「夜ふかし(朝ねぼう)」「わがまま」「勉強ぎらい」など、自分の短所や苦手としていることをカードに書いて、階段踊り場に掲示しました。教室に戻ると、紙で作った豆を鬼めがけて勢いよくつけて、鬼を追い払いました。弱い自分に負けない強さをもってほしいものです。



3月のおもな予定

- 3月 3日(金) 第3回授業参観・PTA総会・学級懇談会
 6日(月) 通学班会議 児童会委員会
 7日(火) 短縮時程 大掃除①
 8日(水) 短縮時程 6年生を送る会
 9日(木) 短縮時程 大掃除②
 13日(月) 卒業式練習①
 14日(火) 大掃除③
 15日(水) 卒業式練習②
 16日(木) 短縮時程 大掃除④
 17日(金) 卒業式予行
 22日(水) 卒業式練習③ 卒業式会場準備
 23日(木) 卒業式 修了式
 24日(金) 春休み ~4月5日(水)まで

* コロナの感染拡大等により変更(延期や中止)の場合もあります。該当学年にはメール等で連絡します。



放射線教室

2月1日(水)放射線の専門家を招いて出前授業がありました。1、2年生は、紙芝居で放射線の基礎知識を学びました。また霧箱を使って放射線が通った跡を観察しました。授業のまとめにはクイズにも挑戦しました。3、4年生はスライドを使って放射線の性質などを詳しく教えていただきました。またサーベイメータという機械を使って身の回りにあるものの放射線量を測定しました。学習後には、質問が出るほど、熱心にお話を聞くことができました。



入賞おめでとう

〔福島県かきぞめ展〕

【特選】1年 渡辺 帆南 1年 加藤妃茉莉
 3年 菅野 樹 5年 阿部 咲愛

〔「ふくしまを十七字で奏でよう」コンクール〕

【絆ふれあい賞】2年 加藤 柊斗
 5年 五十嵐麻衣
 6年 佐藤 渚美

〔税に関する絵はがきコンクール〕

【努力賞】6年 伊藤 紗菜

〔二本松市読書賞〕

6年 藤田 美月
 5年 根本 美來
 4年 加藤 陽翔
 3年 菅野 美桜
 2年 小沢 蒼太
 1年 藤田 明奈



3月のめあて

◎学年末のまとめをしっかりとしよう

- お世話になった人や物への感謝の気持ちをもつ
- 1年間の学習や生活を反省する



学校(学習)支援ボランティア募集中!

社会と連携、協働して「社会に開かれた教育課程」の実現を目指すとともに、地域に根差した教育活動の一層の充実を図るため、学校(学習)支援ボランティアへのご協力をお願いします。

まち探検の引率や調理実習の補助、スキーや登山の補助など、子どもたちと一緒に活動していただける方を募集します。ご両親での登録や祖父母の皆様への登録も可能ですので、奮ってお申し込みください。※3月3日(金)まで